

(別紙4(2))

事業所名 グループホームサマリヤの家

目標達成計画

作成日: 平成 28年 4月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	Ⅲ-26	<ul style="list-style-type: none">・全職員による介護計画の見直しと介護計画作成は、本人を知る関係者の気づきや意見が反映されたケアプランに繋がった。・3ヶ月毎のモニタリングと介護計画の記録がちよつと整理されていなかった。・今年度は、3ヶ月毎モニタリングを着実に行うことで刻々と変化する利用者のニーズに応える介護計画に繋げていきたい。	計画について本人や職員全員で話し合い、意見や意向を反映した3ヶ月毎の介護計画の作成ができます。	<ul style="list-style-type: none">・設定期間を6月・9月・12月・3月とし、期間ごとの見直しを行うとともに、本人の変化、家族の要望に応じ臨機応変に見直していく。・業務終了後の19時から開催してきたカンファレンスの開催時間を、勤務時間内に変更し、スタッフの負担軽減を図る。・出席できないスタッフは、意見をメモ書きにし提出する。・モニタリングシートは実用的なものを工夫する。	12ヶ月
2	I-3	事業所が積み上げてきた実践経験を活かすまでに至らなかった。開設して5年が経過するが事業所で培ってきた実践力を地域に還元していく取り組みを始めていきたい。	オレンジカフェを立ち上げ、事業所で積み上げてきた認知症ケアの強みを活かしつつ、地域との関係づくりができます。	<ul style="list-style-type: none">・他事業所の認知症カフェの実践を学ぶ機会をもつ。・地域役員や地域の中にいる様々な人から情報を頂いたり力を借りるなど相互関係を大切にする。・同一地域内のグループホームと互いに協力しながら運営することで交流を深める。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。